

5. 診 療

1) 病院概況

(1) 本 院 (院長：森山寛、副院長：細谷龍男、落合和徳、橋本和弘、丸毛啓史、高橋則子、事務部長：植松美知男)

(1) 患者数

① 外来1日平均患者数：2,982名 (対前年度比－38名)

② 入院1日平均患者数： 898名 (対前年度比－6名)

(1) 病床利用状況

平成24年度の病床利用率は稼働床1,051床に対して85.5%(前年度比－0.5%)、平均在院日数は、11.3日 (前年度比－0.3日) であった。

(3) 患者紹介率

平成24年度の紹介率は年間平均で医療法54.6% (前年度比＋0.6%)、保険法43.9% (前年度比＋0.3%) であった。

(4) 初期臨床研修

平成24年度採用者は医科47名 (内訳：本学卒12名、他学卒35名)、歯科3名の計50名であった。

(5) 行政監査・指導・検査

① 医療法第25条第1項による立入検査 (東京都) (平成24年11月21日)

② 医療法第25条第1項による特定機能病院の立入検査 (関東信越厚生局)
(平成24年11月21日)

③ 精神病院等実地指導 (東京都) (平成24年11月21日)

(6) 先進医療 (高度医療含む)

新規申請・承認 (申請1件、承認1件)

① IL28Bの遺伝子診断によるインターフェロン治療効果の予測評価 (消化器・肝臓内科)
平成25年3月29日付承認

(7) 臨床研究、保険適用外診療 (平成24年度審査状況)

承認件数：新規申請166件、変更申請 (期間延長など) 109件

(8) 病院改修について

・外来棟3階化学療法室待合1・2の壁を撤去 (平成24年10月30日)

・E棟6階透析室内記録処置コーナーの移設、1室の陰圧化 (平成24年12月27日)

・外来棟1階CT7室、レントゲン室1・2にダクト設置 (平成25年1月7日)

・E棟3階5301室陰圧化 (平成25年1月7日)

・外来棟2階内視鏡外来医師スタッフルーム、検査室5・6・7の陰圧化 (平成25年1月7日)

(9) 地域がん診療連携拠点病院の指定について

今年度より、国から地域がん診療連携拠点病院の指定を受けた。腫瘍センター運営委員会を中心に各種要件の整備と更なる充実を推し進めた。2月、新たに緩和ケア専従医師を迎え、緩和ケア外来の早期開設を目指す。

(10) 医療安全管理

① セーフティマネジメント委員会、4病院セーフティマネジメント会議、フロアセーフティマネージャー会議、医療安全運営会議等を主管し、医療問題発生防止並びに医療安全推進活動を実践した。(通年)

② 発生した医療安全問題について、必要に応じて関係者を招集し、問題点の検証や以後の対策を組織として決定し、実践した。(通年)

③ パソコンによる医療問題の発生源入力システムsafe masterを利用した問題事例の収集と分析を通じ、再発防止策を立案し実践した。(通年)

④ 基礎研修、一般研修、専門研修の3部門より構成されるセーフティマネジメント教育・研修計画を策定し、年度内に一人2回以上の出席を目標に開催した。
また、出席時に配布するシールを各部署の一覧表に貼付して管理した。(通年)

- ⑤ システム工学の見地からみた医療問題分析手法について、東大・早大・慈恵共同研究を継続した。(通年)
 - ⑥ 医療安全院内ラウンドを実施した。
 - ・全外来・中央診療部門、病棟、手術部門、診療支援部門対象ラウンド
 - ・附属病院間の相互ラウンド
 - ・私立大学病院間の相互ラウンド
 - ⑦ 全ての教職員や委託・派遣職員に対し、携帯版セーフティマネジメントマニュアルを配布し、医療安全に必要な事項の周知徹底を図った。(平成24年4月)
 - ⑧ 医療安全推進週間を実施した。(平成24年11月)
- (11) 院内感染対策
- ① 準予防策と接触予防策の更なる徹底
手指衛生指数9.62(昨年度7.71)と目標達成できた。
 - ② 耐性菌対策の徹底
MRSA院内獲得率0.33(昨年度0.41)も低下し、教育によって標準予防策と接触予防策が更に徹底されたためと評価している。
 - ③ 教育の充実
感染対策ベーシックレクチャーVer.3を10回開催し、1,621名の出席があった。また、医局会などの出張勉強会を計42回開催し、感染対策研修の未受講者が0名となった。感染防止に関わる多岐に渡る教育・研修プログラムを開催し、感染防止対策の底上げを図った。
 - ④ 医療関連感染対策
血管内カテーテル関連血流感染の比率が3.25%であり、発生頻度が減少した。その他、ICUにおいて人工呼吸器関連肺炎、消化器外科・肝胆膵外科、心臓外科において手術部位関連感染のサーベイランスを現場と協働して実施した。
 - ⑤ 職業感染対策
注射針による針事故を減少させ、血液曝露事故件数年間70件以下を達成した。
針刺し・切創事例74件、皮膚・粘膜汚染事例14件と合計88件であり、目標達成出来なかった。事例からは手術室での針事故が依然として多く、清掃業者の事故件数も増加していた。
 - ⑥ 結核:入院患者でのDoctor's Delayの防止
ガフキーカンファレンスを継続実施し、結核等の画像診断能力の向上に努めた。画像診断部との連携によって早期の結核対応を徹底した。今年度は患者における結核接触者は22名となっており、来年度はその減少を図ることが課題である。
 - ⑦ 感染症診療の適正化へ全病院的な取り組み
カルバペネム系薬、長期抗菌薬使用症例のラウンド実施を行い、抗菌薬の適正使用に向けた取り組みを実施した。
 - ⑧ 4病院・地域関連病院の感染対策の向上
附属4病院におけるサイトビジットを実施した。また、今年度より新設された感染防止対策加算において求められている地域連携カンファレンスを8病院と4回/年実施し、東急病院、柏病院と相互ラウンドを実施した。
- (12) 保険関係承認・届出関係
- ① 標榜科の変更25科⇒32科(平成24年4月11日付)
 - ② 平成24年度診療報酬改定に伴う届出(平成24年4月16日)※38項目
 - ③ 精神科リエゾンチーム加算(平成24年6月1日)※新規届出
 - ④ 栄養サポートチーム加算(平成24年6月1日)※新規届出
 - ⑤ がん患者カウンセリング料(平成24年6月1日)※新規届出
 - ⑥ 外来緩和ケア管理料(平成24年7月1日)※新規届出
 - ⑦ 急性期看護補助加算50対1(平成25年3月1日)※基準満たさず、再届出
 - ⑧ 回数を超えて受けた診療実施報告(平成24年11月1日)※リハビリ料金の追加

- ⑨ 地域医療係数（体制評価指数）の届出（平成24年10月4日及び11月26日）
- ⑩ 金属床による総義歯の提供にかかる実施報告（平成24年12月1日）※金属床の料金変更その他、施設基準に係る新規・変更・辞退届出等、合計48項目の届出と定例報告を行った。
- (13) 患者支援・医療連携センター
- ① 在宅療養支援部門では、地域の在宅療養支援施設との相互理解を深めることによる連携強化を目的とする活動として、施設訪問を新たに開始した。
- ・平成24年度は在宅療養支援部門担当者が地域の訪問看護ステーションを訪問（1施設）し、また看護ステーション（1施設）からは当院のカンファレンスへ出席していただいた。（6月）
- ② ソーシャルワーカー部門および医療連携部門において、近隣医療機関へ医療連携強化のための戸別訪問を実施した。（9月～平成25年3月）
- ・ソーシャルワーカー部門（10施設）、医療連携部門（同窓会支部長訪問・7施設）
- ③ 病病連携のための資料として実施した医療機関情報に関するアンケート調査結果（1都3県の医療機関・計1,345件）を更新し、更に新たにイントラネットへ掲載することによりパソコン検索を可能とした。（平成24年4月）
- ④ 区中央部糖尿病医療連携検討会の事務局を患者支援・医療連携センターが担当した。
- ・総会、広報誌作成委員会、作業部会（5回）、区民公開講座、医療従事者対象研修会を開催した。（7月～平成25年2月）
- ⑤ PFM（ペイシエント・フロー・マネジメント）システム構築のためのワーキンググループへ患者支援・医療連携センターの3部門より各担当者が参画した。（12月～平成25年3月）
- ⑥ 在宅療養支援部門で従来から開催していた退院時指導のスキルアップ研修について、患者の外来通院時から退院時指導が行える体制作りを目的として、外来スタッフ向けの研修会を開始した。（平成25年1月）
- ⑦ 平成22年度よりソーシャルワーカー部門が中心となり、子ども虐待対応チーム（CAPS）新設に向けたワーキンググループを開催してきたが、平成24年度より正式にチームが発足し、新たに子ども虐待対応チーム（CAPS）運営委員会（隔月開催）が新設された。（4月）
- ⑧ 同窓開業医マップの作成に向けて、院内ならびに同窓会と協議、検討し、平成24年度より都内在住の同窓開業医のマップを運用開始した。（平成25年3月）
- (14) 臨床試験支援センター
- ① 治験の実施： 継続53件（前年比－1）、新規承認41件（+17）、終了21件（±0）
継続及び新規承認94件のうち、国際共同治験は42件（49%）前年比+2%であった。
- ② 臨床研究への支援：8件（新規+5件）
- ・「臨床研究に関する運用内規」を改訂し支援する研究の優先度や受託手順を明確にした。
 - ・前年から継続の研究に加え、新たにCRCへの協力依頼があった5件に対して、主に被験者対応・症例報告書の作成を行った。
- ③ SMO（治験施設支援機関）の派遣CRC導入治験：27件（30%）前年比+16件
前年同様、依頼件数が多い皮膚科の薬物治験、血管外科を始めとする医療機器治験にSMOを導入した。治験と臨床研究の年間稼働件数102件は過去最高であったが、院内CRC8名と派遣CRC4～5名で分担し、円滑に治験実施をサポートしている。
- ④ 治験開始時のミーティングの開催：24件
- ⑤ 広報活動：院内広報紙「すこやかインフォメーション」および外来プラズマ・ディスプレイに、臨床試験センターの活動内容や、治験・臨床試験についての情報を掲載した。院外には、前年同様インターネット・ホームページにも、一般市民を対象とする治験の情報を掲載した。

- ⑥ 事務手続きのIT化： 治験依頼者に向けて、インターネット・ホームページに契約その他の治験関連書類の案内や書式等を掲載するとともに、書類の作成・管理にはWeb支援システム（クリニカルエフォート）を活用して、業務の効率化を進めた。

(15) 診療体制の整備

① 病棟関連事務業務効率化検討会

平成24年度配置計画病棟（中央棟）については、業務融合に伴う配置を平成24年10月に完了し、完成形に向けて移行を開始した。また、E棟についても計画を前倒しし、平成25年3月より配置を開始した。尚、病棟事務員によるDPC様式1の実施を推進し、平成25年1月に全病棟を対象とした代行登録を開始したことで、医師事務業務軽減に繋がっている。

② 文書カウンターWG

平成24年度は年度末における生命保険診断書の40%の代行登録を目標としていたが、達成できた。今後は、対応できる疾患の拡大を図るとともに、難病申請書（2回目以降）、生活保護要否意見書（2回目以降）の代行登録を行うことで、医師の事務作業軽減に繋がる業務に積極的に関与する。

(16) 患者サービス

- ① 外来待ち時間調査を実施した。 (平成25年10月11日)
- ② 外来患者満足度調査を実施した。 (平成25年2月14日、15日)
- ③ 入院患者満足度調査を実施した。 (平成25年2月1日～28日)
- ④ 病院救急車輛の導入
一般救急車（日産キャラバン平成24年8月6日納車）、高規格救急車（トヨタハイエース平成25年3月19日納車）2台を導入した。病院都合による患者搬送を開始した。
- ⑤ 入院患者向けフロアコンサート（高木会館1階ロビー）
・平成24年7月7日（土）渡邊加奈さん、三上繭子さん（フルートとオカリナ演奏）
・平成24年12月8日（土）教職員等による有志
・平成24年12月19日（水）原田真二さん（歌手）
- ⑥ 患者向け広報誌「すこやかインフォメーション」第31号（平成24年4月）第32号（平成24年7月）第33号（平成24年10月）第34号（平成25年1月）を発刊した。
- ⑦ 平成25年1月より外来棟フロアマップのリニューアルを行った。
- ⑧ 「新みんなの健康教室」を開催した。※NHK放送博物館と共催
1. 日 時：平成24年5月16日（木）（第7回） 参加者25名
2. 日 時：平成24年11月7日（木）（第8回） 参加者20名
3. 日 時：平成25年2月6日（木）（第9回） 参加者22名
- ⑨ 平成24年12月16日の衆議院議員、最高裁判所裁判官国民審査、東京都知事、東京都議会議員補欠選挙に伴う入院患者不在者投票を、平成24年12月13日（木）を中心に実施し、187件対応した。

(17) 医療安全講演会、シンポジウムの開催について

【初期臨床研修医対象】

- ① 平成24年4月4日 初期臨床研修医オリエンテーション
- ② 医療安全研修医カンファレンス（小グループに分かれての警鐘事例の考察と発表）4回開催

【新規採用教職員・転入職員対象】

- ① 平成24年4月3日 新入職員オリエンテーション（全機関新入職員）
- ② セーフティマネジメント基礎研修会 2回開催
- ③ 平成24年11月16・17日 新入職員研修パートⅢセーフティマネジメントの基本
- ④ 中途採用者オリエンテーション 12回開催

【全教職員対象】

- ① 転倒・転落予防のための勉強会 1回開催
- ② 平成24年5月15日 セーフティマネジメント基礎研修会 2回開催
- ③ 平成24年5月30日 4病院合同セーフティマネジメントシンポジウム 3回開催
- ④ 平成24年11月29日 倫理委員会講習会
- ⑤ 平成24年12月3日 第11回慈恵医大褥瘡セミナー
- ⑥ 平成25年1月29日 個人情報保護研修会
- ⑦ 医療安全DVD研修会 4回開催

【委託・派遣職員対象】

- ① 委託・派遣職員向け医療安全研修会 2回開催

※その他医療安全講習会に関することは、医療安全管理部活動報告を参照

- (18) 第3回緩和ケア研修会開催 平成24年9月8日(土)～9日(日) 大学1号館6階講堂及び6階実習室で開催(受講者:医師15名、コメディカル6名)、第4回緩和ケア研修会開催 平成25年3月2日(土)～3日(日) 大学管理棟4階研修室で開催(医師14名、コメディカル1名)。

- (19) 慈恵ICLSコース, 慈恵BLSコース

- ① 心肺停止患者に対する適切な救急蘇生の手技教育「慈恵ICLSコース」(年間5回)
(日本救急医学会認定コース、各機関持ち回りで年間5回開催、受講定員毎回24名)

日 時:平成24年5月26日(土) 午後1時30分～午後6時 葛飾 参加24名

日 時:平成24年7月28日(土) 午後1時30分～午後6時 本院 参加24名

日 時:平成24年9月29日(土) 午後1時30分～午後6時 第三 参加21名

日 時:平成24年11月24日(土) 午後1時30分～午後6時 柏 参加30名

日 時:平成25年1月19日(土) 午後1時30分～午後6時 本院 参加24名

- ② 初期心肺蘇生術の講習会「慈恵BLSコース」を年間11回開催した。

日 時:平成24年5月11日(金) 午後3時～午後4時50分 参加12名

日 時:平成24年6月1日(金) 午後3時～午後4時50分 参加16名

日 時:平成24年7月7日(土) 午後3時～午後4時50分 参加19名

日 時:平成24年8月3日(金) 午後3時～午後4時50分 参加19名

日 時:平成24年9月1日(土) 午後3時～午後4時50分 参加23名

日 時:平成24年10月20日(土) 午後3時～午後4時50分 参加24名

日 時:平成24年11月17日(土) 午後3時～午後4時50分 参加23名

日 時:平成24年12月15日(土) 午後3時～午後4時50分 参加21名

日 時:平成25年1月11日(金) 午後3時～午後4時50分 参加20名

日 時:平成25年2月1日(金) 午後3時～午後4時50分 参加18名

日 時:平成25年3月2日(土) 午後3時～午後4時50分 参加17名

- ③ RRS運用開始に伴い、夜勤師長対象者に講習会を6回開催した。

日 時:平成24年12月27日(木) 午前9時30分～午後0時30分 参加11名

午後1時30分～午後4時30分 参加10名

日 時:平成24年12月28日(金) 午前9時30分～午後0時30分 参加10名

午後1時30分～午後4時30分 参加9名

日 時:平成25年1月25日(金) 午前9時30分～午後0時30分 参加10名

午後1時30分～午後4時30分 参加10名

- ④ 夏休み期間に、心肺蘇生に関する家族参加型市民公開講座を東京タワーで開催した。

日 時:平成24年8月5日(日) 午後10時30分～午後0時00分 参加42名

- (20) 鏡視下手術トレーニングコース

鏡視下手術を行う外科系医師の育成、認定を行う独自の制度である鏡視下手術トレーニングコース認定試験を実施した。(STEP1計4回, STEP2計6回(本院4回、第三2回))

- (21) 東京都赤十字血液センターによる献血が実施された。
平成24年 5月10日 献血者77名（申込者数108名）
平成24年11月29日 献血者68名（申込者数 95名）
- (22) 慈恵医大晴海トリトクリニック（所長：阪本要一）
平成24年度の患者数実績は、1日平均外来患者数131人（昨年比+8人）、うち健診は29人（昨年比+4人）である。
- (23) 保険診療講習会の開催
1回目 平成24年 4月 3日 午後1時～2時20分 本館B棟 6階GH会議室
2回目 平成25年 2月18日 午後6時～7時 大学1号館 3階講堂

(2) 葛飾医療センター（院長：伊藤 洋、副院長：吉田和彦、児島章、事務部長：横山秀彦）

- (1) 病床利用率
・平成24年度の病床利用率（稼働床）は、88.8%、平均在院日数は10.4日であった。
- (2) 患者紹介率
・平成24年度の患者紹介率は医療法で49.4%、保険法で46.2%であった。
- (3) 諸官庁への届出・報告等（関東信越厚生局他）
- | | |
|---|---------------|
| ① 一般病棟入院基本料 | (平成24年 4月 1日) |
| ② 救急搬送患者地域連携紹介加算
※連携医療機関追加に伴う届出 | (平成24年 4月 1日) |
| ③ 救急搬送患者地域連携受入加算 | (平成24年 4月 1日) |
| ④ 外来リハビリテーション料 | (平成24年 4月 1日) |
| ⑤ 夜間休日救急搬送医学管理料 | (平成24年 4月 1日) |
| ⑥ データ提出加算1 | (平成24年 4月 1日) |
| ⑦ CT撮影及びMRI撮影 | (平成24年 4月 1日) |
| ⑧ 患者サポート体制充実加算 | (平成24年 4月 1日) |
| ⑨ 脳血管疾患・運動器・呼吸器リハビリテーション料 | (平成24年 4月 1日) |
| ⑩ 病理診断管理加算1 | (平成24年 4月 1日) |
| ⑪ 人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算 | (平成24年 4月 1日) |
| ⑫ 腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術 | (平成24年 4月 1日) |
| ⑬ ダメージコントロール手術 | (平成24年 4月 1日) |
| ⑭ 画像診断管理加算 | (平成24年 4月 1日) |
| ⑮ ロービジョン検査判断料 | (平成24年 4月 1日) |
| ⑯ 神経学的検査 | (平成24年 4月 1日) |
| ⑰ ヘッドアップティルト試験 | (平成24年 4月 1日) |
| ⑱ 時間内歩行試験 | (平成24年 4月 1日) |
| ⑲ 地域連携診療計画管理料
※連携病院名変更に伴う届出 | (平成24年 4月 1日) |
| ⑳ 感染防止対策加算 1 | (平成24年 4月 1日) |
| ㉑ 褥瘡ハイリスク患者ケア加算 | (平成24年 4月 1日) |
| ㉒ 糖尿病透析予防指導管理料 | (平成24年 4月 1日) |
| ㉓ 院内トリアージ実施料 | (平成24年 4月 1日) |
| ㉔ 輸血管管理料 1 | (平成24年 4月 1日) |
| ㉕ 早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術 | (平成24年 5月 1日) |
| ㉖ 腹腔鏡下膣体尾部腫瘍切除術 | (平成24年 5月 1日) |
| ㉗ 院内トリアージ実施料 | (平成24年 5月 1日) |
| ㉘ 急性期看護補助体制加算（25対1）
※50対1→25対1 への変更に伴う届出 | (平成24年 5月 1日) |

- ②⑨ 感染防止対策加算 1 (平成24年 8 月 1 日)
 ※連携病院追加に伴う届出
- ③⑩ データ提出加算 2 (平成24年10月 1 日)
- ③⑪ 糖尿病透析予防管理料 (平成24年12月 1 日)
 ※医師名変更に伴う届出
- ③⑫ 糖尿病合併症管理料 (平成24年12月 1 日)
 ※医師名変更に伴う届出
- ③⑬ 画像診断管理加算 1・2 (平成24年12月 1 日)
 ※医師名追加に伴う届出
- ③⑭ 急性期看護補助体制加算 (50対 1) (平成25年 3 月 1 日)
 ※25対 1 → 50対 1 への変更に伴う届出
- (3) 患者サービス
 ・ 2階Fブロックの待合い対策のため、西側廊下に待合スペース、呼び出しモニタを設置し改善を図った。
- (4) 地域医療連携
- ① 平成24年4月に東京都からの受託事業である、区東北部糖尿病医療連携検討会の座長〔糖尿病・代謝・内分泌内科 蔵田診療部長（7月より横田診療部長に交代）〕および事務局を昨年度に引き続き継続受託した。
- ② 平成24年 7 月24日に南かつしか病院ネットワーク実務者協議会を開催した。（足立共済病院・東立病院・金町中央病院・梶原病院・山田記念病院・堀切中央病院・第一病院・亀有病院・亀有中央病院・亀有みんなのクリニック・嬉泉病院・高砂共立病院）
- ③ 平成24年度も葛飾区地域医療連携協議会（葛飾区保健所が主管）の下部組織である在宅医療部会の検討部会に看護部・ソーシャルワーカー・事務員（計 3 名）が参加した。
- ④ 平成24年 9 月～10月に登録医拡充と紹介患者増を目的に、地域医療機関を病院幹部と訪問し、登録医数拡充及び紹介患者増が図られた。
- ⑤ 平成24年11月に新たな後方病院開拓と連携強化を目的に、坂本病院（葛飾区）、井上病院、梅田病院（足立区）、東京東病院（江戸川区）を訪問し、連携強化を図った。
- ⑥ 平成24年11月10日に「第 3 回医療連携フォーラム2012」を当医療センター講堂にて開催した。
- (5) 青戸病院リニューアル
 工事件名：(仮称) 東京慈恵会医科大学附属青戸病院建替計画
 〈工事関係〉
- ① 外構工事竣工 (平成24年 9 月30日)
 ・ 緑地・総合設計完了検査（東京都） (平成24年11月 7 日)
 ・ 開発完了検査（葛飾区） (平成24年11月 8 日)
 ・ 建築確認・工作物完了検査（日本ERI） (平成24年11月12日)
 ・ 形質変更時要届出区域の指定解除 (平成24年11月29日)
- ② 追加工事
 ・ 自家発電増設工事 (平成24年 9 月30日)
 ・ 2階外来化学療法室増床対応工事 (平成25年 3 月18日)
 ・ 1階救急当直室改修他関連工事 (平成25年 3 月30日)
- 〈IT関係〉
- ① 電子カルテシステム
 ・ 電子カルテシステムのバージョンアップ (平成25年 1 月13日)
- (6) 指導・監査
- ① 平成24年12月13日、東京都福祉保健局医療政策部医療安全課による医療法第25条第 1 項の規定に基づく立入検査及び放射線使用施設を有する病院に対する立入検査が実施された。

(7) 防火・防災

- ① 平成24年6月26日、自衛消防マニュアル説明会を開催した。
- ② 平成24年10月24日、本田消防署管内での自衛消防隊訓練審査会が開催され、葛飾医療センター自衛消防隊が参加し入賞した。
- ③ 平成24年10月30日、本館7階病棟において防災訓練を実施した。
- ④ 平成25年3月5日、4病院合同災害対策訓練講演会を開催した。
- ⑤ 平成25年3月31日、大規模災害対策マニュアルを作成した。

(8) 病床運用

- ① 平成24年1月より許可床を356床の病床運用を行っており変更なし。

(9) 医療安全・感染対策

〈研修関係〉

- ① 平成24年4月3日、1年目研修医を対象に医療安全の基本研修とオリエンテーションを実施した。
- ② 平成24年4月3日、1年目看護師を対象に安全管理の基本研修を実施した。
- ③ 平成24年4月24日、5月22日、新入・転入教職員を対象にセーフティマネジメント基本研修「組織で取り組むセーフティマネジメントとは」を開催した。
- ④ 平成24年5月30日、4病院合同セーフティマネジメントシンポジウム「安全性を向上させるための患者さんとのパートナーシップ」を開催した。また、6月29日、7月4日にDVD研修会を開催した。
- ⑤ 平成24年6月5日、6月21日、7月19日職員対象に移乗動作介助技術研修をリハビリテーション科の協力のもと、開催した。
- ⑥ 平成24年6月20日セーフティマネージャーを対象として、「医療安全とヒューマンファクターズ」DVD事例の研修会を実施した。
- ⑦ 平成24年6月26日、7月9日、DVT予防と下肢圧迫ポンプ研修会を実施した。
- ⑧ 平成24年6月29日、放射線安全セミナーMRI安全講習会を画像診断部の協力のもと、実施した。
- ⑨ 平成24年7月3日、感染対策セミナー「災害と感染」を開催した。
- ⑩ 平成24年7月3日、24日、27日、31日、感染対策セミナー「災害と感染」DVD研修会を開催した。
- ⑪ 平成24年7月12日、薬剤安全セミナーを開催した。
- ⑫ 平成24年7月24日、30日、低圧持続吸引器、パルスオキシメーターの安全使用研修会を実施した。
- ⑬ 平成24年7月26日、8月20日、9月27日、10月31日、11月22日、1月23日、2月13日、感染対策基礎研修「手指衛生5つのタイミング」を開催した。
- ⑭ 平成24年7月28日、医師を対象に超音波ガイド下穿刺法の基本研修会を実施した。
- ⑮ 平成24年10月20日、全教職員・学生を対象にチーム医療構築ワークショップを開催した。
- ⑯ 平成24年10月30日、薬剤安全セミナー2「薬液漏出防止と発生時の対応」を実施した。
- ⑰ 平成24年11月8日、4病院合同セーフティマネジメントシンポジウム「これまでの10年 これからの10年」を開催した。
- ⑱ 平成24年11月26日、葛飾医療センターセーフティマネジメントシンポジウム「医療の安全と質マネジメントをめざす慈恵標準構築への取り組み」を開催した。
- ⑲ 平成25年1月8日、感染対策セミナー「医療従事者も知っておきたい予防接種の話」を開催した。
- ⑳ 平成25年1月30日、管理、監督者、セーフティマネージャーを対象に「TeamSTEPPS」エッセンシャルコースを実施した。
- ㉑ 平成25年2月1日、2月5日、2月8日、感染対策セミナー「医療従事者も知っておきたい予防接種の話」DVD研修会を開催した。

- ② 平成25年2月14日、4病院合同セーフティマネジメントシンポジウム「チーム力を活かした医療安全への取り組み」を実施した。
- ③ 平成25年2月26日、「PICC末梢静脈挿入式中心静脈カテーテルの基本管理」研修会を実施した。
- ④ その他、臨床工学部等の協力のもと、医療機器安全講習会を開催した。
人工呼吸器の適正使用（基礎編・応用編）、生体情報モニターの使用法、
除細動器、吸引器等新規医療機器の安全使用など

〈院内安全ラウンド及び相互ラウンド関係〉：医療安全推進室（時田係長）

- ① 平成24年5月25日、3E病棟の医療安全ラウンドを実施した。
- ② 平成24年6月27日、6B病棟・内視鏡部の医療安全ラウンドを実施した。
- ③ 平成24年7月25日、9AB病棟・リハビリ訓練室の医療安全ラウンドを実施した。
- ④ 平成24年9月26日、外来化学療法センターの医療安全ラウンドを実施した。
- ⑤ 平成24年10月4日、4病院合同医療安全ラウンドで柏病院のラウンドを実施した。
- ⑥ 平成24年11月1日、6A・7A・8A病棟4病院合同医療安全ラウンドを実施した。
- ⑦ 平成24年11月5日、6日、12日、医療安全推進週間中に病院幹部により外来部門、中央診療部門、手術室の医療安全ラウンドを実施した。
- ⑧ 平成24年12月20日、私立医科大学医療安全相互ラウンドに東京女子医科大学東医療センターが来院した。
- ⑨ 平成25年1月25日、4病院合同医療安全ラウンドで附属病院のラウンドを実施した。
- ⑩ 平成25年2月4日、4病院合同医療安全ラウンドで第三病院のラウンドを実施した。
- ⑪ 平成25年2月28日、私立医科大学医療安全相互ラウンドで東京女子医科大学東医療センターを訪問した。

〈その他〉

- ① 術前合同カンファレンスを20例開催した。
- ② 新治療導入検討部会を3例実施した。

(10) 成医会葛飾支部例会開催

- ① 平成24年6月16日 第107回成医会葛飾支部例会（メディカルカンファレンス、特別講演）
- ② 平成24年12月15日 第108回成医会葛飾支部例会（ポスター及び口頭発表、特別講演）

(11) 葛飾医療センター公開セミナー開催

- ① 第32回 平成24年9月8日「肺がんとお話」（参加人数70名）
- ② 第33回 平成25年2月10日「脳卒中のお話ーならないために、なった時のためにー」（参加人数245名）

(12) 症例検討会（CPC）開催

- ① 第44回 平成24年9月24日 担当科：総合内科
「糖尿病と心房細動の経過中、肺炎・脳梗塞を合併、呼吸不全改善せぬまま死亡した一例」
- ② 第45回 平成25年3月5日 担当科：消化器・肝臓内科
「膀胱癌術後、陶器様胆嚢と肝門部リンパ節生検にて印環細胞癌を指摘された一例」

(13) 病院運営

- ① 平成24年12月16日、以下の不在者投票を実施した。
 - 1) 衆議院議員選挙、最高裁判所裁判官国民審査
 - 2) 東京都知事選挙
 - 3) 東京都議会議員補欠選挙
- ② 平成24年7月31日、葛飾医療センターBSC及び各部署のBSCを作成し、戦略目標に沿ったアクションプランの実行に努めた。教職員全体でBSCに関する情報を共有し可視化されたビジョンと戦略を周知するために、全体報告会を開催し、平成23年度総括、平成24年度BSCの報告を行った。
- ③ 平成24年7月17日、葛飾医療センター納涼会をテクノプラザかつしかにて開催した。

(参加人数328名)

- ④ 平成24年10月1日、外構工事の一部駐車場・駐輪場部分が竣工し、駐車場187台、駐輪場260台がオープンとなった。
- ⑤ 平成24年10月31日、外構工事が竣工となった。
- ⑥ 平成24年10月25日、平成25年度の初期臨床研修医のマッチングの結果は、定員6名に対し6名のマッチングが決定した。(マッチング率100.0%)
- ⑦ 平成24年12月18日、葛飾医療センター忘年会をテクノプラザかつしかにて開催した。
(参加人数272名)
- ⑧ 平成25年2月12日、「保険診療の基本」、「DPC/PDPSのピットホール」をテーマに保険診療講習会を開催した。
- ⑨ 平成25年2月28日、旧青戸看護専門学校に保管しているインアクティブカルテ他は、建物取り壊しに伴い外部倉庫に移転した。
- ⑩ 平成25年3月11日、青戸中学校において3年生を対象としたBLS+AED講習会を開催した。
- ⑪ 平成25年3月31日、第2堤桜寮分室の建物を取り壊した。
- ⑫ 平成24年度のBLS+AED講習会を計7回開催した。

(3) 第三病院 (院長:谷口郁夫、副院長:岡尚省、中村敬、岡本友好、事務部長:秋元文夫)

(1) 患者数・病床利用状況

平成24年度1日平均患者数 入院486名(前年比+24名)、外来1,403名(前年比+15名)であった。紹介率は医療法43.1%(昨年度42.4%)、保険法35.9%(昨年度34.9%)であった。平均在院日数13.4日(前年度13.5日)、病床利用率84.6%(前年度82.4%)

(2) 医療連携

平成24年6月14日第22回第三病院医療連携フォーラム

「第三病院マスタープランについて」

「診療部紹介と診療トピックス ①整形外科 ②リハビリテーション科 ③産婦人科

平成24年11月14日第23回第三病院医療連携フォーラム

「第三病院の診療情報の電子化にむけて」

「診療部紹介と診療トピックス ①循環器内科 ②内視鏡部」

(3) 第三病院医療セミナー

平成24年6月25日 第57回第三病院医療セミナー「第三病院 ～今後に向けて～」

(4) 公開健康セミナー

平成24年4月7日 第59回公開健康セミナー「アレルギーのトピックスーこどものアレルギーを中心にー」

平成24年6月23日 第60回公開健康セミナー「急な入院であわてないために-病院の医療と患者様の意思-」

平成24年9月29日 第61回公開健康セミナー「皮膚ガンは見えている!-こんなサインを見落とさないで-」

平成24年12月15日 第62回公開健康セミナー「コラーゲンの老化は万病の元-骨粗鬆症・関節症・動脈硬化に対するアンチエイジングとは?-」

平成25年1月26日 第63回公開健康セミナー「そけいヘルニア(脱腸)ー足のつけ根は暗れていませんか?脱腸は実は恐ろしい病気ですー」

(5) ちょうふ市内・近隣大学公開講座

平成24年9月3日 高尿酸血漿と通風の話ーお酒は本当にいけないの?ー

平成24年9月14日 コラーゲンの老化は万病の元

ー骨粗鬆症・関節症・動脈硬化に対するアンチエイジングとは?ー

平成24年9月29日 アトピー性皮膚炎から抜け出そう!

- (6) こまえ市民大学医療講座
平成24年6月2日 医療放射線のお話および放射線部検査のあれこれ
平成24年10月13日 生理機能検査のお話～血管年齢と肺年齢
- (7) 第三病院癒し企画 (入院患者向け)
平成24年6月16日 ピアノ+歌コンサート 上綱 敦子、岡田 厚子、市川 素雅子
平成24年7月7日 七タロビーコンサート 慈恵医大音楽部管弦楽団
平成24年7月21日 ソプラノコンサート
看護学科音楽講師 加藤万吏乃と看護学科音楽選択学生
平成24年10月6日 サクソフォン四重奏コンサート イベリス・サクソフォン・カルテット (男性3名、女性1名)
平成24年12月8日 クリスマスコンサート 慈恵医大音楽部管弦楽団
平成25年3月16日 吹奏楽アンサンブルコンサート
調布市青少年吹奏楽団 総勢10名 (男性3名、女性7名)
- (8) 諸官庁への届出・報告等 (関東信越厚生局東京事務所)
平成24年4月14日 平成24年度診療報酬改定に伴う新施設基準、既存施設基準の届出ならびに辞退届出
基本診療料の施設基準 新設届出4件、既存届出4件届出
特掲診療料の施設基準 新設届出13件、既存届出14件届出
辞退届出3件 亜急性期入院医療管理料、認知症専門診断管理料、コンタクトレンズ検査料1
平成24年4月24日 基本診療料の施設基準「救急搬送患者地域連携紹介・受入加算」連携医療機関追加届出
平成24年5月26日 基本診療料の施設基準「感染防止対策加算1・感染防止対策地域連携加算」変更届出
基本診療料の施設基準「退院調整加算」変更届出
平成24年6月29日 基本診療料の施設基準「感染防止対策加算1・感染防止対策地域連携加算」変更届出
基本診療料の施設基準「救急搬送患者地域連携紹介・受入加算」連携医療機関追加届出
特掲診療料の施設基準「CT撮影及びMRI撮影」変更届出
特掲診療料の施設基準「麻酔管理料I・II」変更届出
平成24年7月17日 施設基準の届出状況等報告書提出
特掲診療料の施設基準「がん治療連携計画策定料」届出
特掲診療料の施設基準「冠動脈CT撮影加算」変更届出
特掲診療料の施設基準「心臓MRI撮影加算」変更届出
特掲診療料の施設基準「CT撮影及びMRI撮影」変更届出
特掲診療料の施設基準「輸血管理料1、輸血適正使用加算」変更届出
平成24年9月26日 基本診療料の施設基準「データ提出加算2」変更届出
基本診療料の施設基準「栄養サポートチーム加算」届出
基本診療料の施設基準「呼吸ケアチーム加算」届出
平成24年10月31日 特掲診療料の施設基準「膀胱水圧拡張術」届出
平成24年12月26日 特掲診療料の施設基準「麻酔管理料I・II」変更届出
特掲診療料の施設基準「がん治療連携計画策定料」変更届出
特掲診療料の施設基準「緩和ケア診療加算」変更届出
特掲診療料の施設基準「外来緩和ケア管理料」変更届出
平成25年2月15日 酸素の購入価格に関する届出書
平成25年3月22日 地域歯科診療支援病院歯科初診料の報告

平成25年 3月28日 基本診療料の施設基準「救急搬送患者地域連携紹介・受入加算」変更届出
 特掲診療料の施設基準「がん治療連携計画策定料」変更届出
 特掲診療料の施設基準「麻酔管理料Ⅰ・Ⅱ」変更届出
 特掲診療料の施設基準「地域連携診療計画退院指導料Ⅰ」変更届出
 特掲診療料の施設基準「地域連携小児夜間・休日診療料Ⅱ」変更届出

(9) 工事関係

1) 第三病院

－特別会計－

- ① 新1号館新築工事 H24.08.07竣工
- ② PACSシステムに伴う付帯工事 H24.10.13竣工
- ③ 病院本館ガス吸収式冷温水発生機更新工事 H25.04.10竣工
- ④ 3号館・青樹寮解体工事 H25.04.10完了
- －高額施設計画－
- ⑤ 放射線部RIモニタリング装置更新工事 H24.08.23竣工
- ⑥ 手術棟無停電電源装置バッテリー更新工事 H25.03.24完了
- ⑦ 各所ポンプ更新工事 H25.03.30完了
- ⑧ 外来系統パッケージエアコン更新工事 H25.03.30竣工
- ⑨ 栄養部厨房床面補修工事 H25.03.15竣工
- ⑩ 手術棟ヒートポンプチラー分解整備工事 H25.03.24完了
- ⑪ 院内消防設備整備工事 第1期 H24.08.31完了
- ⑫ 院内消防設備整備工事 第2期 H25.03.21着工
- ⑬ 医療ガスアウトレット整備工事 H25.02.02完了
- ⑭ 第三病院CT撮影装置更新に伴う電源付帯工事 H25.09.28完了
- －計画外工事－
- ⑮ リハビリテーション科外来移設改修工事 H25.01.12竣工
- ⑯ 三病院リハビリテーション科改修工事竣工に伴う既存解体工事 H25.01.30完了

2) 国領校

－高額施設計画－

- ⑰ 国領校本館ボイラー撤去 1階講堂エアコン新設工事 H24.09.29完了

3) 看護学科

－特別会計－

- ⑱ 護学科増改築工事（設計監理料含む） H25.02.20竣工
- ⑲ LAN工事（1階大講堂含む） H25.02.20竣工

(10) 行政監査 実地検査

平成24年 9月25日 狛江消防署による消防査察 病院全館
 平成25年 1月18日 医療法第25条に基づく精神科実地指導
 平成25年 2月14日 医療法第25条に基づく放射線使用施設の立入検査

(11) 行事関係

平成24年 4月3・4日 平成24年度研修医オリエンテーション
 平成24年 4月4日 平成24年度研修医歓迎会
 平成24年 5月23日 伊介教授就任祝賀会
 平成24年 7月2日 職員本採用辞令交付
 平成24年 7月27日 第三病院納涼会
 平成24年12月7日 第三病院忘年会並びに成医会第三支部懇親会
 平成25年 2月22日 診療部懇親会

(12) 特記事項

- 平成24年 4月 1日 第三病院の新体制
平成24年度より院長・谷口郁夫、看護部長・小澤かおり、事務部長・秋元文夫の3名が新たに着任、副院長の岡尚省、中村敬、岡本友好を交えて新体制となった。
- 診療部長の交代
- ① 斎藤充 診療部長（整形外科）
 - ② 渡邊修 診療部長（リハビリテーション科）
 - ③ 木下陽 診療部長代行（呼吸器内科）
- 委員会の改編
- ① 健保・クリニカルパス委員会 → 健保・DPC検討委員会に改め
わらしべ委員会の機能を追加
 - ② 外来病棟委員会に患者サービス委員会を吸収
 - ③ セーフティマネジメント委員会にスタッコール委員会を吸収
 - ④ 医療IT委員会をHIS委員会に改称
 - ⑤ 薬剤管理・化学療法委員会を薬剤検討・化学療法委員会に改称（医薬品採用・中止の審査機能追加）
 - ⑥ 医療情報委員会を診療情報委員会に改称
- 院内行事の縮小
- ① 看護学科の校舎増築工事に伴い本年度のホスピタルフェアは中止
 - ② 毎月1回実施されていた公開健康セミナーを年間4回に縮小
 - ③ 毎月開催していた院内コンサートを8月・1月・2月を除く年間9回に縮小
- 東京都がん診療連携協力病院として3つの疾病に関する認定を受けた。
- ・東京都肺がん診療連携協力病院
 - ・東京都大腸がん診療連携協力病院
 - ・東京都前立腺がん診療連携協力病院
- 平成24年 5月29日 感染対策講習会「適切な手指衛生と個人防護具の使い方」
- 平成24年 6月 4日 感染対策講習会「病院感染症における主要微生物と抗菌薬治療の基礎」
(対象職種限定)
- 平成24年 6月11日 感染対策講習会「適切な手指衛生と個人防護具の使い方」
- 平成24年 6月19日 感染対策講習会「微生物検体の取り扱いについて」
- 平成24年 6月21日 「粕江市長・市議会議員補欠選挙」不在者投票
- 平成24年 6月28日 献血実施（48名）
- 平成24年 7月13日 感染対策講習会「適切な手指衛生と個人防護具の使い方」
- 平成24年 7月27日 第三病院納涼会開催
- 平成24年 7月30日 感染対策講習会「抗菌薬の適正使用」(対象職種限定)
- 平成24年 8月10日 新1号館竣工
- 平成24年 8月26日 青樹寮女子ロッカーの新1号館への移転完了（男子看護学生は白樺寮へと移転完了）
- 平成24年 9月10日 感染対策講習会「抗MRSA用薬のTDM」(対象職種限定)
- 平成24年 9月18日 感染対策講習会「結核症の基礎的知識と感染対策」
- 平成24年10月 8日 PACS稼働
- 平成24年10月 9日 感染対策講習会「適切な手指衛生と個人防護具の使い方」(中途採用者対象)
- 平成24年10月23日 感染対策講習会「カテーテル由来尿路感染防止策」
- 平成24年11月 9日 感染対策講習会「冬期流行性感染症対策」インフルエンザ第1回目

- 平成24年11月21日 感染対策講習会「冬期流行性感染症対策」感染性胃腸炎 第1回目
 平成24年12月10日 感染対策講習会「冬期流行性感染症対策」インフルエンザ第2回目
 平成24年12月13日 「国政選挙（衆議院）・東京都知事・都議会議員補欠選挙」不在者投票
 平成24年12月18日 感染対策講習会「冬期流行性感染症対策」感染性胃腸炎 第2回目
 平成24年12月19日 東京都周産期連携病院事業に関する6A病棟(産科)、6B病棟(小児科)への専用端末設置
 平成24年12月21日 狛江市医師会、北多摩医師会に加入
 平成24年12月21日 「私達の医療安全への取り組み」最優秀賞表彰（内視鏡部）
 平成25年1月1日 東京都周産期連携病院事業の認定施設となる
 平成25年1月10日 病院情報システム導入に関する各WGメンバー選出
 平成25年2月20日 第三病院として緊急時・災害時の教職員向けPHSによるe-mail一斉送信運用開始
 平成25年2月26日 保険診療講習会開催
 平成25年3月12日 NST・感染管理セミナー
 平成25年3月4日 コンビニエンスストア「ローソン」開店
 平成25年3月13日 献血実施（42名）
 平成25年3月26日 1階患者待合に設置した油絵に関して寄贈の画家「三浦信吾」氏へ院長より感謝状贈呈
- (12) 成医会
 平成24年7月6日 第111回成医会第三支部例会
 特別講演 スリープクリニック調布 遠藤 拓郎 院長 『睡眠専門医がすすめる真夏の快眠術』
 平成24年12月7日 第112回成医会第三支部例会
 特別講演 糖尿病・代謝・内分泌内科 横山 淳一教授 『オリーブ樹の恵とともに』
 特別講演 輸血部 溝呂木 ふみ教授 『C型肝炎ウイルスと悪性リンパ腫』
- (13) 医療安全
 平成24年5月30日 第1回4病院合同セーフティマネジメントシンポジウム
 平成24年7月20日 医療安全特別講演「静脈血栓塞栓症の予防ーリスク評価よ予防対策ー」
 浜松医療センター 小林隆夫氏
 平成24年10月17日 第1回研修医裁判傍聴
 平成24年11月1日 第2回研修医裁判傍聴
 平成24年11月5日 医療安全推進週間（11/5～11/17）
 平成24年11月8日 第2回4病院合同セーフティマネジメントシンポジウム
 平成24年11月12日 第1回KYT講習会
 平成24年11月14日 第2回KYT講習会
 平成24年11月15日 第3回KYT講習会
 平成25年1月17日 第1回MRI安全講習会
 平成25年2月14日 第3回4病院合同セーフティシンポジウム
 平成25年2月22日 第4回KYT講習会
 平成25年2月28日 第5回KYT講習会
 平成25年3月5日 第6回KYT講習会
 平成25年3月6日 第2回MRI安全講習会
 平成25年3月11日 私立大学医療安全相互ラウンド(東海大学医学部附属八王子病院より)
- (14) 救急・防災関係
 平成24年4月1日 平成24年度の救急隊指導医として平本淳他18名の医師が委任を受ける

平成24年 9月 4日 自衛消防審査会（男子隊・優秀賞受賞）
 平成24年 9月25日 狛江消防署消防査察（立入検査）
 平成24年11月14日 狛江消防署合同自衛消防訓練（5B病棟を中心に実施）
 平成24年11月29日 狛江消防署依頼の救命救急士1名再教育実習受入れ（12月18日まで）
 平成24年12月 1日 災害マニュアル（簡易版）の改訂および院内配布実施
 平成24年12月17日 狛江消防署の慈恵第三病院青樹寮での予防教養訓練実施（12月19日まで）
 平成25年 1月 6日 狛江消防署依頼の救命救急士1名再教育実習受入れ（2月21日まで）
 平成25年 3月 5日 4機関合同災害対策訓練（テレビ会議システムを用いた講演会実施・76名参加）
 平成25年 3月29日 第三病院事業継続計画（BCP）を策定し東京都へ提出した。
 平成25年 3月30日 災害拠点病院医療資器材の納入完了（衛生電話一式、災害用毛布50枚、非常食420食、アイスタッド）

(15) その他研修

平成24年 5月16日 第1回メンタルヘルス研修会（新人向け）
 平成24年 5月21日 第2回メンタルヘルス研修会（新人向け）
 平成24年10月27日 院内教育・図書委員会主催「第1回教職員接遇マナー研修」
 平成24年12月 1日 院内教育・図書委員会主催「第2回教職員接遇マナー研修」

(4) 柏病院（院長：清水光行、副院長：東條克能・岸本幸一・吉田 博、事務部長：宮崎栄一）

(1) 患者数・病床稼働率・患者紹介率等

- ① 一日平均外来患者数：1,555名（前年度比+63名）
- ② 一日平均入院患者数：536名（前年度比+5名）
- ③ 病床稼働率：稼働床610床に対して87.9%（昨年度は稼働床582床に対して91.2%）
 ※平成24年度より重症室28床を稼働床に繰り入れた。
- ④ 平均在院日数：12.8日（昨年度13.2日）
- ⑤ 患者紹介率：医療法62.7%、保険法52.2%

(2) 保険関係承認・届出関係

施設基準に係る届出については下記の通りである。

- ① 平成24年 4月 1日 診療報酬改定による届出：「一般病棟入院基本料（7対1）」、「急性期看護補助体制加算」、「無菌治療室1」、「感染防止対策加算1」、「感染防止対策地域連携加算」、「患者サポート充実体制加算」、「データ提出加算1」、「救命救急入院料2」、「外来緩和ケア管理料」、「糖尿病透析予防指導管理料」、「院内トリアージ実施料」、「外来リハビリテーション料」、「外来放射線照射診療料」、「がん治療連携管理料」、「時間内歩行試験」、「ヘッドアップティルト試験」、「神経学的検査」、「CT撮影及びMRI撮影」、「外傷全身CT撮影加算」、「腹腔鏡下腓体尾部腫瘍切除術」、「腎腫瘍凝固・焼灼術（冷凍凝固によるもの）」、「輸血管理料1、2」、「輸血適正使用加算」、「病理診断管理加算1」辞退届：「認知症診断専門管理料」
- ② 平成24年 6月 1日 特掲診療料「移植後患者指導管理料」
- ③ 平成24年 8月 1日 基本診療料「感染防止対策加算1」
- ④ 平成24年 9月 1日 基本診療料「栄養サポートチーム加算」、「救命救急入院料1」、
- ⑤ " 特掲診療料「透析液水質確保加算2」
- ⑥ 平成24年10月 1日 基本診療料「救命救急入院料1」、「データ提出加算2」、「感染防止対策加算1」、「栄養サポートチーム加算」
- ⑦ 平成24年11月 1日 新設：「患者サポート体制充実加算」、「退院調整加算」、「外来緩和

ケア管理料」、「腎腫瘍凝固・熱灼術（冷凍凝固によるもの）」
 変更：「診療録管理体制加算」、「緩和ケア診療加算」、「薬剤管理指導料」、
 「画像診断管理加算2」、「外来化学療法加算1」、「無菌製剤処理料」、「悪
 性黒色腫センチネルリンパ節加算」、「脳刺激装置植込術（頭蓋内電
 極植込術を含む。）及び脳刺激装置交換術」、「ペースメーカー移植
 術及びペースメーカー交換術」、「大動脈バルーンポンピング法（IABP
 法）」、「膀胱水圧拡張術」、「麻酔管理料（Ⅰ）」、「麻酔管理料（Ⅱ）」

- ⑧ 平成24年12月1日 基本診療料「感染防止対策加算1」
- ⑨ 平成25年1月1日 基本診療料「褥瘡ハイリスク患者ケア加算」
- ⑩ " 特掲診療料「腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術」
- ⑪ 平成25年2月1日 特掲診療料「CT撮影及びMRI撮影」、「冠動脈CT撮影加算」、「外
傷全身CT加算」、「麻酔管理料（Ⅰ）・（Ⅱ）」
- ⑫ 平成25年3月1日 基本診療料「急性期看護補助体制加算（50対1）」
- ⑬ " 特掲診療料「脳血管疾患等リハビリテーション料（Ⅰ）」、「運動器
リハビリテーション料（Ⅰ）」、「呼吸器リハビリテーション料（Ⅰ）」、
「がん患者リハビリテーション料」、「集団コミュニケーション療法料」

(3) 診療体制

- ① 平成24年4月1日より感染制御部、感染対策室、救命救急センターを設置した。
- ② 平成24年9月18日より内視鏡部門システムが稼働した。
- ③ 平成25年3月25日より入外レジメンオーダが稼働した。

(4) 増床計画

平成24年3月28日付で40床の増床が許可された。病床配分は1Cの改修工事（平成25年6
 月完成予定）に伴い3床を増床、4AB改修工事（平成27年3月完成）に伴い37床増床を計
 画している。

(5) 医療連携

- ① 平成24年10月23日「平成24年度慈恵医大柏病院医療連携フォーラム」を三井ガーデンホ
テル柏にて開催した。連携登録医・連携登録病院を含む医療機関から48施設83名、柏病
院から院長以下107名が出席し、総勢190名が出席した。
- ② 平成24年4月より会田記念リハビリテーション病院とのリハビリ患者の退院調整業務を
開始した。
- ③ 平成24年7月より紹介患者の報告書（返書）の取扱を患者支援・医療連携センターでの
一元管理を開始した。
- ④ 平成24年12月より国立がん研究センター東病院でのPETCTのWEB予約を開始した。

(6) 患者サービス関連

- ① 患者満足度調査を平成24年12月18日（火）～12月20日（木）まで実施した。
- ② 患者サービスに向けた基礎データの収集を目的として、外来患者を対象とした待ち時間
調査を平成25年2月5日（火）～2月9日（土）まで実施した。
- ③ 市民公開講座
平成24年5月26日 整形外科「脊椎と股関節」
平成25年2月23日 眼科「高齢者の眼の病気」
- ④ 病室テレビ、床頭台の更新 平成24年7月
- ⑤ 文書カウンター設置 平成24年10月1日

(7) 成医会柏支部例会

- ① 平成24年7月7日 第46回成医会柏支部例会を開催した。
- ② 平成24年12月1日 第47回成医会柏支部例会を開催した。

(8) 症例検討会（CPC）

- ① 平成24年7月25日 第31回症例検討会（CPC）

「前立腺神経内分泌癌」

② 平成25年3月6日 第32回症例検討会（CPC）

「発熱と食思不振を主訴に入院した慢性移植片対宿主病合併、非血縁者間骨髄移植後血液透析症例」

(9) 指導・監査

① 平成24年10月16日関東信越厚生局による施設基準等に係る適時調査が行われた。

② 平成24年10月30日柏市保健所による医療法に基づく立ち入り検査(医療監視)が行われた。

(10) 先進医療関連

新規承認なし

(11) 個人情報保護研修会

平成25年1月16日柏病院での研修会を開催、1月29日テレビ会議システムを利用した4機関合同研修会を開催した。また、3月12日に柏病院内でDVD研修会を開催した。

(12) 地域がん診療連携拠点病院関係

【研修関連】

① 平成24年7月21日～22日 緩和ケア基礎研修会

② 平成24年11月29日 地域緩和ケア症例検討会（二次医療圏の医療従事者）

【公開講座】

① 平成24年9月8日 第9回市民公開講座「肺がんとたばこ問題について」

② 平成25年3月2日 第8回市民公開講座「がん患者の臨床検査と病理診断について」

【がん・緩和ケア交流会（患者交流会）】

平成24年4月12日、5月10日、6月14日、7月12日、8月9日、9月13日、10月11日、11月8日、12月13日、平成25年1月10日、2月14日、3月14日 計12回開催した

(13) 東葛北部地域難病相談・支援センター事業関係

【会議関連】

① 平成24年4月19日 平成24年度第1回運営会議

② 平成24年10月18日 平成24年度第2回運営会議

【研修・講演会関連】

① 平成24年6月28日 平成24年度第1回吸引実技研修会

② 平成24年10月30日 ALSについて医療講演会（野田保健所主催）

③ 平成24年11月21日 褥瘡について講演会

(14) 救命救急センター

平成24年4月1日付で「救命救急センター」に指定された。東葛北部医療圏の急性期医療を担っている中核病院であることから、3次救急のみではなく地域からの2次救急医療の要望に対応し、円滑な救急医療を行うために平成24年6月から救急部の内科系レジデントと外科系レジデント及び内科医師（レジデントを含む）が日中におけるER救急診療を担当し、必要に応じて各科に診療を依頼する体制とした。また、院内トリアージの認定を受けた看護師が救急隊からの救急要請ホットライン（1次、2次）を受け、救急患者の受入れ体制を強化した。

平成24年3月28日付で許可を得た増床（40床）の開設予定については、現在救命救急センター整備工事が行われており、平成25年5月に40床のうち3床を救命救急センター内に開設する。残る37床は、管理棟（仮称）増築後に4B（現スタッフルーム）を病棟に改修（平成26年7月着工～平成26年11月竣工）し、平成26年12月に37床を開設する予定である。

平成24年度診療報酬改定において、DPC病院Ⅱ群（大学本院に準じる高診療密度病院90施設）に分類され、急性期医療に特化している病院としての使命を果たさなければならない。慢性期医療、在宅医療を行っている医療機関と連携し、地域から求められている「救急医療」「がん医療」「周産期医療」を中心とした高度な急性期医療を大学附属病院の特性を活かし、推進していく。

(15) 保険診療講習会

- ① 平成24年4月4日（水）午前10時30分～11時30分開催 参加者40名
- ② 平成25年3月12日（火）午後5時45分～7時00分開催 参加者98名

(16) 1 医療安全

注射薬の誤認防止対策として、平成24年7月より患者認証システムを全病棟に設置し、運用を開始した。

【新人・委託業者教育】

- ① 平成24年4月3日 医療安全研修（1年目研修医）
- ② 平成24年4月21日 医療安全研修（新人看護職員）
- ③ 平成24年4月10日 医療安全研修（医師、看護師以外の新入職者）
- ④ 平成24年7月5日 医療安全研修（委託業者）

【4病院合同セーフティマネジメントシンポジウム】

- ① 平成24年5月30日 「安全性を向上させるための患者さんとのパートナーシップ」
- ② 平成24年11月8日 青戸病院事件から10年、我々が取り組んできた医療安全対策」
- ③ 平成25年2月14日 チーム力を活かした医療安全の取り組み

【医療安全管理セミナー】

- ① 平成24年11月13日 医療安全セミナー

【Team STEPPS】

- ① 平成23年5月30日

【チーム医療構築ワークショップ】

- ① 平成24年7月21日、12月13日

【医療安全勉強会】

- ① 平成24年5月16日、6月25日、11月14日

【医療機器安全セミナー】

- ① 平成24年4月27日、5月25日、6月22日、7月27日、9月28日、10月26日、11月28日、12月21日、平成25年1月25日、2月22日、3月22日

【医療安全推進週間 平成24年11月5日～17日】

- ① 患者確認行為のスローガン募集
- ② 外来における患者確認行為の実態調査
- ③ 各部署での医療安全に関する取組みに関する掲示報告
- ④ 病院幹部による院内ラウンド

(16) 2 感染対策

【新人・委託業者教育】

- ① 平成24年4月4日 感染対策研修（新人看護職員）
- ② 平成24年4月6日 感染対策研修（1年目研修医）
- ③ 平成24年4月10日 感染対策研修（医師、看護師以外の新入職者）
- ④ 平成24年7月5日 平成25年1月21日 感染対策研修（委託業者）

【感染対策セミナー】

- ① 全職員対象 毎月開催（計22回）のべ1241名参加
- ② 平成24年10月31日 「薬剤耐性菌のアウトブレイクを未然に防ぐために」（外部講師）
- ③ 各診療科における研修会（計21回）のべ191名参加

【感染対策地域連携カンファレンス】

- ① 平成24年6月27日、9月28日、11月16日、平成25年2月22日

【私立医科大学病院感染対策協議会総会】

- ① 平成24年7月7日

(16) 3 医療安全・感染対策共催セミナー・相互ラウンド

【医療安全管理・感染対策合同セミナー】

- ① 平成24年9月3日
- ② 平成25年3月6日

【私立医科大学附属病院（分院）間医療安全・感染対策相互ラウンド】

- ①平成25年3月7日 東京医科大学茨城医療センターの受入れ

【附属4病院合同第1回医療安全・感染対策相互ラウンド】

- ①平成24年10月4日（柏受け入れ）
- ②平成24年11月1日（葛飾訪問）、平成25年1月25日（本院訪問）、2月4日（第三訪問）

(17) 防火・防災

- ① 平成24年9月6日 柏市自衛消防隊競技会に参加した。（男女混合1隊）
- ② 平成24年9月11日 消防訓練を実施した。
- ③ 平成24年11月13日 柏市東部消防署及び周辺地域との合同消防訓練を実施した。
- ④ 平成25年3月5日 4病院合同災害対策訓練（TV会議）を実施した。

(18) 柏病院整備工事

平成21年、柏病院将来構想検討会を発足し、医療環境の変化や患者数減少要因の分析とその対策の検討を行った結果、昭和62年の開設以来、診療部門及び中央診療部門が増加したこと、さらに地域がん診療連携拠点病院、東葛北部地域難病相談・支援センター、救命救急センターに指定され、それぞれの機能が付加されたことにより、外来スペース不足、病床不足などによる病院運営上の問題が生じていた。外部環境や患者ニーズの変化、柏病院に対するニーズに応えるためには、病院機能の拡充を図る整備工事が必要となった。

1) 整備計画の概要

- ① 外来部門を拡張し、現在の外来待合の混雑解消を目的とした診察室の増設と一部改修を実施し、患者サービスと環境整備の向上を図る。
- ② 千葉県から増床（40床）の許可を得たため、B棟4階の医局を増築する管理棟（仮称）へ移転し、移転跡地を産婦人科病棟に改修し、プライバシー確保と治療環境を充実させる。なお、管理棟は4階建てであり、1階が会議室・図書室、2～3階が医局、4階が当直室である。
- ③ A棟4階（現産婦人科病棟）を一般病棟に改修し、入院患者の増加に対応する。

2) 整備工事スケジュール（予定）

- ① 実施設計等 平成25年4月～8月
- ② 管理棟増築 平成25年9月～平成26年6月
- ③ 外来棟増築 平成25年10月～平成26年6月
- ④ 既存外来棟及びB棟4階（現医局）改修 平成26年7月～平成26年11月
- ⑤ A棟4階（現産婦人科病棟）改修 平成26年12月～平成27年3月

(19) 救命救急センター整備工事

平成24年4月1日の救命救急センターの指定に伴い、9月より整備工事を開始した。医局・仮眠室、CTの更新に伴う改修工事、診察室、カンファレンス室や器材室の改修工事、病室を3床増床する改修工事を経て、平成25年6月完成を目指している。

(20) 工事関係

- ①透析室更衣室の改修工事 平成24年6月完了
- ②病棟・外来トイレの便器改修工事 平成24年6月完了
- ①本館B・C棟屋上遮熱塗装工事 平成24年7月完了
- ②本館C棟5階545号室改修工事 平成24年7月完了
- ③本館C棟5階544号室改修工事 平成24年11月完了
- ④屋外通路整備工事 平成24年8月完了
- ⑤本館エントランスホール空調機整備工事 平成25年1月完了
- ⑥中央検査部採尿室及び栄養部トイレ整備工事 平成25年3月完了
- ⑦各所防排煙設備修繕工事 平成25年3月完了

⑧本館B棟7階陰圧病室設置工事

平成25年3月完了

(21) 研修医関連

① 平成24年度研修医は医師国家試験の結果、25名(一般プログラム23名、小児科医育成プログラム1名、産科医育成プログラム1名)を採用したが1名が平成24年7月31日付けで研修中断となり24名となった。この結果、柏病院の研修医は平成23年度研修医27名と合わせて、51名となった。

(22) 行事・その他

①平成24年7月19日 納涼盆踊り大会を開催した。

②平成24年12月28日 病院忘年会を開催した。

(5) 総合健診・予防医学センター

センター長 錢谷 幹男

新橋健診センター 所長 和田 高士

晴海健診センター 所長 阪本 要一

1) 24年度実績 (新橋健診センター)

年間受診者 18,326名

(内訳)

*人間ドック 7,896名

*入社健診 949名

*定期健診 7,301名

*特殊検診 1,574名

*予防接種 282名

*その他 324名

2) 平成24年9月1日(土)から2日(日)の2日間 東京国際フォーラムにて第53回 日本人間ドック学会学術大会を開催した。

学術大会長を新橋健診センター・和田所長が務めた。参加人数4,468名

3) 契約企業対象の健康医学セミナーを毎年開催している。

平成25年2月6日(水)開催した。参加人数は26名であった。講演内容は「医療におけるクレーマ対策」について渉外室 中野室長が講演した。

4) 健康の医学のニュースを年4回(5月・8月・11月・2月)発行した。

(6) 病床数および外来患者数

(1) 病床数（使用床）

（平成24年4月1日現在）

	本 院	葛 飾	第 三	柏	合 計
個 室	289	42	77	66	474
2 人 室	6	0	52	56	114
3 人 室 以 上	754	314	446	488	2,002
合 計	1,049	356	575	610	2,590
比率（内科系：外科系）	42:58	44:56	56:44	35:65	

(2) 病床数（届出床）

（平成24年4月1日現在）

	本 院	葛 飾	第 三	柏	合 計
個 室	298	42	77	66	483
2 人 室	6	0	52	56	114
3 人 室 以 上	771	314	452	502	2,039
合 計	1,075	356	581	624	2,636
比率（内科系：外科系）	42:58	44:56	56:44	35:65	

(3) 平成24年度診療実績

（平成24年度）

	本 院	葛 飾	第 三	柏	晴海トリトン	合 計
一日平均外来患者数	2,982	1,129	1,403	1,555	102	7,069
一日平均入院患者数	898	316	486	536		2,236
利用率（稼働床）	85.5	88.8	84.6	87.9		89.0
予 算 達 成 率	101.2	100.3	102.9	104.7	101.6	101.1
紹 介 率 医 療 法	54.6	49.4	43.1	62.7	8.9	
” 保 険 法	43.9	46.2	35.9	52.2	2.6	

2) 派遣・関連病院関係

(1) 大学協力病院（5病院）

（平成24年4月1日現在）

	病 院 名	院 長	副 院 長	常勤医数 (慈恵関係者)	病 床 数
1	国立病院機構 西埼玉中央病院	池内 健二(昭57)	小野寺達之(昭60)	42 (27)	325
2	富士市立中央病院	小野寺 昭一(昭47)	柏木 秀幸(昭53) 鈴木 康之(昭53・他学) 笠井 健司(昭56) 諸岡 暁(昭56)	71 (54)	540
3	厚木市立病院	山本 裕康(昭60)	増渕 正隆(昭59・他学) 吉塚 弥生(看護)	51 (47)	356
4	町田市民病院	近藤 直弥(昭53)	羽生 信義(昭53) 佐藤 裕(昭53・他学) 金崎 章(昭56) 櫻本千恵子(昭59・他学)	77 (32)	447
5	東 急 病 院	徳留 悟朗(昭56)		25 (15)	135

※大学協力病院の指定要件は次の通りである。

- 1) 院長または副院長等の主要ポストが得られること
- 2) 人事などに大学の意向が反映されること